

主な卒業研究のテーマ

矢巾キャンパス YAHABACampus

メカトロニクス技術科

- ・プッシャーゲームの製作
- ・機械式時計の製作
- ・2軸シンバルの製作

電子技術科

- ・自動操縦カーシステムのモデル製作
- ・Bluetoothを用いたオーディオシステムの製作
- ・LED看板用振動力発電装置の製作

建築科

- ・滝沢市の地域活性化～「つながり」を生む街～
- ・技能五輪に向けて
- ・実物大配筋模型の作製～現場監督を目指して～

産業デザイン科

- ・紫波町10産直PR「巡ぶろじゅくと」の提案
- ・郷土芸能団体を取り上げるwebマガジンの提案
- ・災害対応の家具型シェルターの提案

情報技術科

- ・Kinectを使った人流計測システム
- ・楽園祭向けARアプリケーションの作成
- ・弁当注文システムの作成

産業技術専攻科

- ・カメラによる位置決め装置の開発
- ・自動車用安全装置の締結モデリングと応力解析
- ・注射器搬送装置の製作と停止精度の検証

水沢キャンパス MIZUSAWACampus

生産技術科

- ・ビルダーカード量産金型の検討
- ・ピック&プレイスユニットの製作
- ・歯車ポンプの設計と製作

電気技術科

- ・バスケットボールゲームの製作
- ・自動演奏楽器の製作
- ・超電機の製作

建築設備科

- ・「むすんで ひらいて」
～高齢者と地域を結ぶシェアハウスの提案～
- ・「遊び心」を取り入れたECO住宅の設計
- ・さや管ヘッダー工法の施工方法と種類について

ごあいさつ

この度は、当短期大学の卒業研究作品展示会「産技短展」へお越しいただきありがとうございます。

当短期大学は、国が策定した職業能力開発促進法にもとづき、“ものづくりに関する高度な職業訓練”を担う本県の中核施設として平成9年に矢巾校を、そして平成16年に水沢校を開校して現在に至っております。

当校では、創造性が豊かで、ものづくりに実践的に取り組むことができ、職業人として自立できる「ものづくり産業人材」の育成を教育目標に掲げ、恵まれた教育訓練施設の中で個性を重視した少人数クラスの教育指導を行っております。

展示会場には、日頃の教育訓練を通して培ってきた技術・技能を駆使し、学生が卒業研究として仕上げた個性あふれた作品が展示されています。

作品のいくつかは企業の技術者も参加する各種の技能競技大会において高い評価をいただいております。

作品をご覧いただき感想や批評をお寄せ頂ければ幸いです。皆様のご意見は、必ずや若い学生にとりまして今後の成長への糧になることと信じております。

今後とも県民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

岩手県立産業技術短期大学校
校長 馬場 守